



研修の様子を紹介します

学級経営力向上講座 1日目：5/9(月)

上越教育大学教職大学院教授の赤坂真二様から「影響力ある教師の指導行為」と題し、児童生徒が自他を大切にしながら、安心して学びに向かう集団づくりについて、オンラインでご講義いただきました。その後、昨年度の受講者からの実践発表、自身の学級経営の現状と課題を踏まえた受講者同士のグループ協議・演習を行いました。

10月18日(火)に行う2日目では、それぞれが取り組んだ実践の報告と協議を行い、児童生徒の笑顔あふれる温かい学級経営を目指して研修を深めます。



赤坂教授の講義で意見交流



受講者の声

学級経営において、教師は子どもに与える影響が大きいと再認識しました。教育への情熱と方策、確かな児童生徒理解のもと、成長や変容へのフィードバックが大切だと学びました。

児童生徒が何に躓き、どんな困難を抱えているのかに寄り添った実践発表に、とてもよい刺激と感銘を受けました。私も工夫を凝らした実践を行えるよう努力します。

Google Workspace for Education 基礎講座：5/10(火), 16(月), 23(月), 31(火)

Google社の教育用クラウドサービスについて、初級者を対象に講義・演習をとおして、基礎的な知識と技能の習得を図ることを目的として実施しました。受講者は、課題作成や遠隔授業など、実際の学習場面を想定しながら、Google Classroom や Forms、Jamboard、Meetなどについて、少人数グループに分かれて演習を行いました。

受講者の声

教師側の操作のみを体験することが多かったので、児童の方からどう見えているのか、児童がどんな手順を踏めばよいのかわからず、うまく教えられなかった。今日は双方を体験することができたので、とてもわかりやすかった。

実際の授業ですぐに活用できる内容が多く含まれていた。今後の授業においては、積極的にクラウドサービスを取り入れていきたい。



新潟県立教育センターでは、教育課題についての調査・研究を行っています

今号から3号にわたって、当センターが行っている調査・研究テーマについて紹介し
ます。初回は、「教育相談」と「主体的・対話的で深い学び」です。

教育相談

「子どもの変化に気づくチェックリストを用いたチーム
学校で進める課題予防的教育相談」をテーマに調査・研究
を行っています。

いじめの認知に至るまでの過程では、教職員が「児童生
徒のサインを発見する目」をもち、一人一人の児童生徒が
発する小さなサインに気付くことが大切です。

また、生徒指導の教育相談活動「課題予防的教育相談」
においても「丁寧な関わりと観察」が、早期発見・即時対
応の鍵となると示されています。

そこで、当センターが作成した見逃されやすい子どもの
サインを7つの観点・30項目に分類した「子どもの変化に
気付くチェックリスト」を用いて、「課題予防的教育相談」
の効果的な取組について、研究協力校における実践研究を
行っています。

子どもの変化に気付くチェックリスト

県立教育センター

地域と違ふ大塚子・行動へ気をつけよう **おやっ…?と思ったら**

気づく

- 生活態度の変化
- 服装の変化
- 交友関係の変化
- 学習態度の変化
- 家庭での様子
- 健康状態の変化
- 行動範囲の変化
- 言葉遣いの変化
- 表情の変化
- 目つきの変化
- 髪型の変化
- 持ち物の変化

実態把握

- 本人への聞き取り
- 関係者への聞き取り
- 観察
- 資料の確認
- 相談
- 保護者への説明
- 関係機関への連携
- 記録

方針決定

- 個別対応
- チーム対応
- 関係機関との連携
- 記録
- 評価

まず、気づく
↓
実態把握
↓
方針決定
↓
いじめ対策で対応
迅速かつ組織的に
新潟県教育委員会

主体的・対話的で深い学び

「主体的・対話的で深い学びを導く単元デザイン」をテーマに
調査・研究を行っています。

実践できているようで難しい「主体的・対話的で深い学び」
について、改訂した「単元デザインシート」(右図)を活用し
ながら、単元全体を見通した授業づくり・授業改善の研究を
行っています。今年度は、研修講座「主体的・対話的で深い学
びの実現を図る単元デザイン講座」の受講生と連携しながら調
査・研究を進めていきます。

今年度は、「対話」について焦点をあて、主体的で深い学び
とのつながりや学習活動の中で対話を生み出していく工夫など
についても考察します。

※「主体的・対話的で深い学び実践ハンドブック」、「単元デ
ザインシート」は、当センターのWEBサイトからダウンロード
可能です。ご利用ください。

単元デザインシート (全14種類)

1 単元名: 和の文化について調べよう
教科書: 「和の文化を受けつづけて」(東京書籍 5年)

2 単元の目標
(1) 音楽と和の文化の関係を理解する。
(2) 和の文化について、音楽と和の文化の関係を理解し、和の文化を伝えることができる。
(3) 和の文化について、音楽と和の文化の関係を理解し、和の文化を伝えることができる。
(4) 和の文化について、音楽と和の文化の関係を理解し、和の文化を伝えることができる。

3 目標子ども像 (観察・対話)
・自分の必要な情報を整理し、活用できる。
・資料を活用し、自分の考えを明らかにして文章を書くことができる。

4 単元の目標達成と学びの振り返りシート (全14種類)

表	学習活動	主体的	対話的	深い学び
1 (1)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
2 (2)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
3 (3)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
4 (4)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
5 (5)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
6 (6)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
7 (7)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
8 (8)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
9 (9)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
10 (10)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
11 (11)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
12 (12)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
13 (13)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう
14 (14)	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう	和の文化について調べよう

お知らせ

基本研修に係る受講該当者の調査について

この春、「基本研修の受講通知が来なかった」という問合せがありました。
これは、前年度に実施した各校向けの「基本研修受講該当者調査」で該当者が報告されて
いなかったことが原因です。

今年度も、来年度に向けた「基本研修受講該当者調査」を7月から8月にかけて実施
します。来年度に教職2年目、6年目、13年目となる方が基本研修の受講該当者となり
ます。この調査に基づいて受講通知を発出しますので各学校におかれましては、該当者
の漏れ落ちがないように確認と報告をお願いします。